令和〇年（　）第〇号　不当労働行為救済申立事件

申立人　〇○〇○

相手方　〇○〇○

　　　　　　　　答　弁　書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　月　日

○○県労働委員会　御中

　　　　　　　　　〒○○○‐○○○○

　　　　　　　　　○○市○○○○○○○○○○○○○○○○○

　　　　　　　　　弁護士法人○○○○○法律事務所（送達場所）

相手方代理人弁護士　　　　　○○　　　　○

ＴＥＬ　○○○‐○○○‐○○○○

ＦＡＸ　○○○‐○○○‐○○○○

第１　申立ての趣旨に対する答弁

　１　申立人の申立てをいずれも棄却する

　２　申立て費用は申立人の負担とする

　との命令を求める。

第２　申立ての理由に対する認否

　１　第１「当事者」記載の事実のうち，第１項は認める。

第２項は否認する。申立人の主張するような事実はない。

第３項は・・・

　２　第２「〇○○○」記載の事実のうち，第１項は〇○○○の部分を除き認める。〇○○○は，不知。

第２項の申立人の主張は，争う。

　３　第３は・・・

　４　第４は・・・

第３　相手方の主張

　１　本件で相手方に不当労働行為に当たる事実はない

　（１）総論

（２）申立人との団体交渉の経過

　ア　申立人と相手方は，平成〇年○月○日，第〇回の団体交渉を行った。その際，相手方は，当該交渉につき，議事録を作成していた（乙１）。

　　　すなわち，・・・・

　イ（ア）

　　（イ）

　　（ウ）

　ウ

（３）

２　〇○○○